

広報かわぐち

発行 新潟県川口町長 青柳 弘
編集 川口町役場総務課
(〒949-75 ☎(0258)89-3111)



卒立

3月8日教師や父母の皆さんに見送られ、98名の若人が川口中学校を卒業されました。

町図書館から こんな本が入りました

★もう一人の私 桑原知子著
(創元社刊)

「ほんとうの私とは何か。」という問いは、すべての人に重くのしかかっている。これに答えるには「もう一人の私」の認識が不可欠だ。本書は、「もう一人の私」について語りつつ、現代人のアイデンティティ探索に豊かなヒントを与えてくれる。

★フォレスト・ガンブ

（講談社刊）
～全米ベストセラー第1位～

—あなたの心に贈りたい
胸いっぱいの深い感動—
フォレスト・ガンブは全米で空前の大ヒットしている。
子供のような心と子供以下の知能指数。
アメフト・ベトナム戦争・卓球と世界を駆けめぐる
波瀾万丈の人生。賢い愚か者が最後には成功する。

★未公開写真で見る

終戦から阪神大震災まで（写真集）
(毎日新聞社刊)

—記憶の玉手箱—
あの記憶にもう一度触れる あの日が蘇る……

<この他にもたくさん入庫しました。ご利用ください。>



人口の動き（平成7年3月20日現在）

男 3,084人 女 3,204人 計 6,288人
世帯数 1,547戸

健康づくりは食生活から

高脂血症予防の食生活 ③

食生活改善推進員おすすめの

オイルツナとほうれん草のあえもの



1人当りカロリー 155kcal

●材料（4人分）

オイルツナ（シーチキン缶詰）…小1缶(85g)
ほうれん草……1本(300g)
たまねぎ……中1/3コ(40g)
マヨネーズ……大さじ3
しょうゆ……大さじ1/2
ときがらし……小さじ1

●作り方

- ①オイルツナは缶から出し、荒くほぐしておく。
たまねぎはみじん切り、からし粉は熱湯でといておく。
- ②なべにたっぷり湯をわかし、塩小さじ1を入れ、
ほうれん草をさっとゆで、水にさらし、水気をしぼったら3cm長さに切る。
- ③ボウルに、たまねぎ、マヨネーズ、ときがらし、
しょうゆを入れ、よく混ぜ合わせたら①のツナ、
②のほうれん草を入れてあえる。

●食生活改善のヒント

- (成人病予防のための食生活指針より)
- ◎日常生活は食事と運動のバランスで！
 - ・食事はいつも腹8分目
 - ・運動十分で食事を楽しもう

●お問い合わせは次の食生活改善推進員に

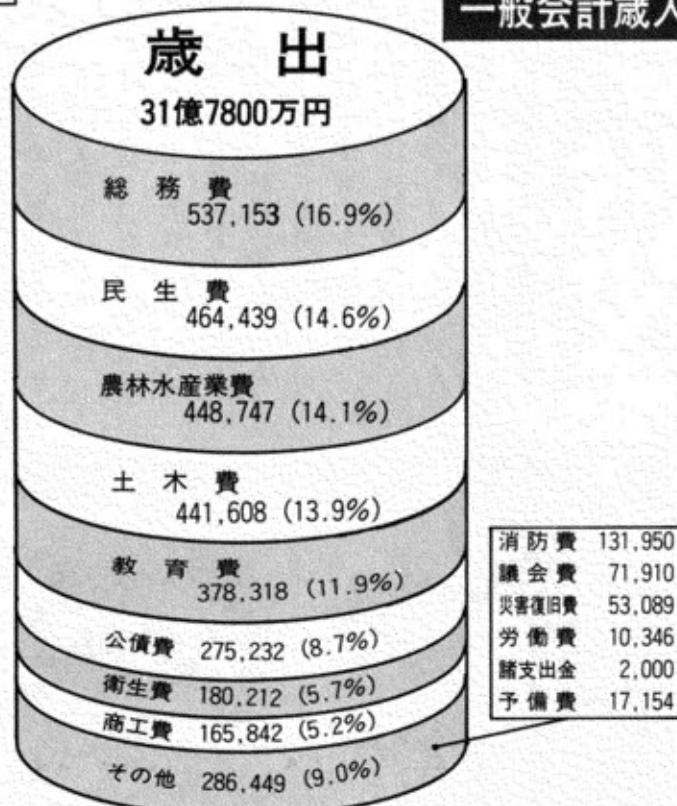
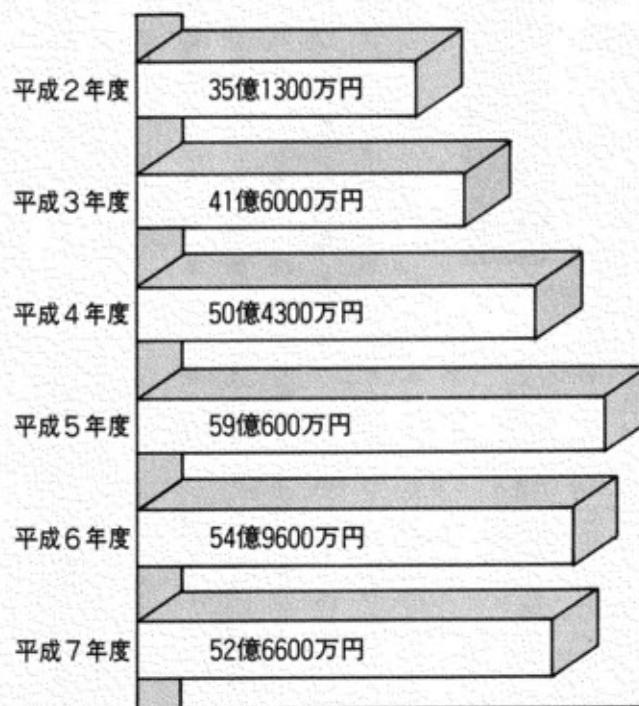
岡村英子さん（中新田）☎89-3054
丸山久子さん（牛ヶ島）☎89-3831

おわび

広報かわぐち3月号の町の話題欄見出し及び本文
中で「大渕恵理さん」とあるのは「大渕絵里さん」
の誤りでした。訂正して深くお詫びいたします。

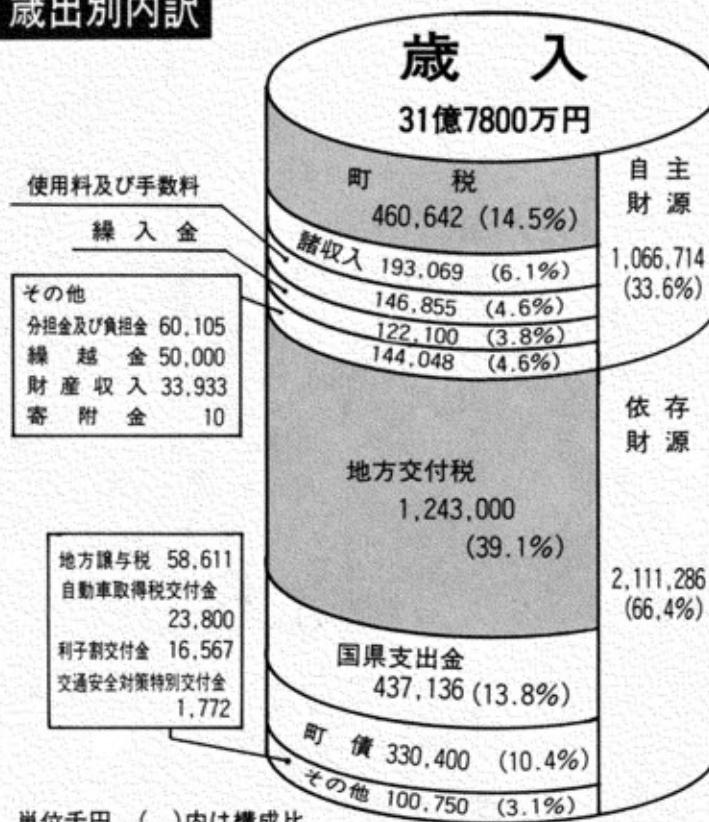
(単位 千円)		
一般会計	3,178,000	2.5%減
国民健康保険特別会計	317,000	10.8%増
老人保健特別会計	550,000	2.8%増
簡易水道事業特別会計	299,000	0.3%減
下水道事業特別会計	700,000	17.9%減
ガス事業会計	222,000	15.3%減
合 計	5,266,000	4.2%減

当初総予算額(一般会計・特別会計)の推移



一般会計歳入

歳出別内訳



単位千円 ()内は構成比

歳入では

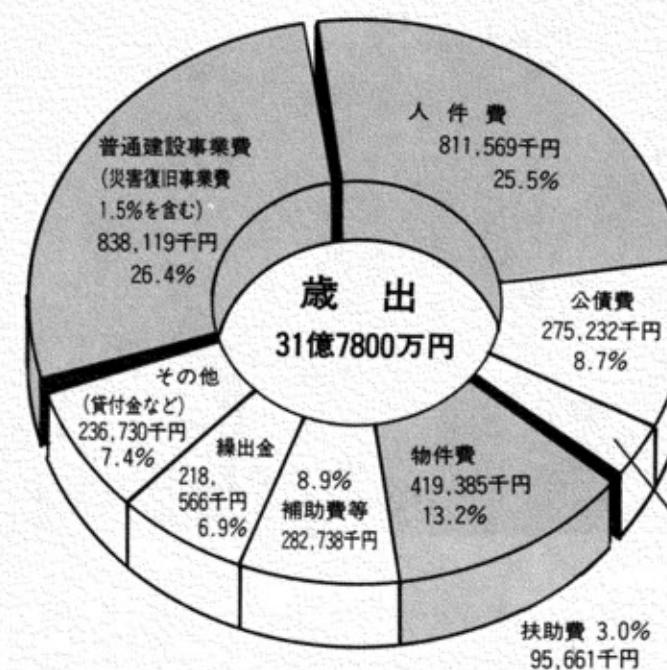
最も大きな割合を占める地方交付税が四・〇%増の一・二億円となり、前年度より八二〇〇万円、二・一五%の減少となりました。これを歳入歳出別に見ると

国県支出金は、中山間地域農村活性化総合整備事業、農村基盤総合整備事業、新潟県山間地域活性化総合対策事業などで四億三七一四万円、また使用料及び手数料(ヤンバス川口の施設使用料収入など)に一億四六八五万円を見込んでいますが、財産収入が減少するなど歳入全体では大幅な増加は見込めず、かつてない厳しい予算となりました。

歳出では

このように歳入増に多くを見込めない中で、一般行政経費の抑制、合理化に努めながら、各種定住環境整備事業の着実な推進を図るために、効率的、重点的な配分に努めています。

一般会計 温泉掘削・農村情報化施設 川口中学校大規模改修など

一般会計**温泉掘削・農村情報化施設****川口中学校大規模改修など****一般会計歳出予算性質別構成**

平成七年度の一般会計、特別会計を合わせた予算総額は五二億六六〇〇万円で、前年度より二億三〇〇〇万円(四・二%)の減となりました。これは昨年、滞在型宿泊施設の建設やえのきたけ生産百

万本計画の達成、田麦山農業集落排水施設などの大型プロジェクト事業が相次いで完成するなど、各種の定住環境整備事業が着実に進展していることによるものです。現在の地方財政は、長引く

平成七年度予算が町議会三月定例会で可決、成立了しました。その予算のあらましをお知らせします。

人間性豊かな調和のとれた活力ある温かい町づくりに

不況の中で税収の落ち込みと国の財政難により、補助率、負担率の引き下げや財源の方への転嫁を余儀なくされ、依然として厳しい財政運営を強いられています。

こうした中で町では、この

新年度予算編成にあたり、次の重点施策に基づいて、限られた財源を最大限に活用し健全財政を堅持しながら、「人間性豊かな調和のとれた活力のある温かい町づくり」を着実に推進するために重点的な予算の編成に努めました。

平成7年度重点施策

- ①心ふれあうコミュニティの形成推進
- ②豊かさと安らぎをもたらす定住条件整備の促進
- ③産業基盤整備の促進と振興対策の確立
- ④教育・文化の向上
- ⑤福祉の充実と健康の増進

災害時の緊急情報を
すばやく正確に

防災行政無線が整備されます

防災体制の強化に

突発する大地震や台風などの自然の猛威は、私たちの生活を脅かし、時に大きな被害をもたらします。このような自然灾害や火災などから住民の生活を守るために、万一の災害に備えた防災体制の強化が強く求められています。



そのため町では、災害時ににおける緊急情報の伝達手段と導入して整備するもので、情報報を発信する親局とこれを受信する子局（屋外拡声器及び戸別受信機）からなります。親局は役場内に設置され、各地区の公共施設などに設置する屋外拡声機や家庭内の戸別受信機を通して、瞬時に的確な情報を伝えます。

なお、戸別受信機は山間小集落や屋外拡声器による情報が伝わりにくい地域の家庭に設置する計画です。

備を計画しています。

このシステムは、中山間地城農村活性化総合整備事業を

導入して整備するもので、情報報を発信する親局とこれを受信する子局（屋外拡声器及び戸別受信機）からなります。

親局は役場内に設置され、各地区の公共施設などに設置する屋外拡声機や家庭内の戸別受信機を通して、瞬時に的確な情報を伝えます。

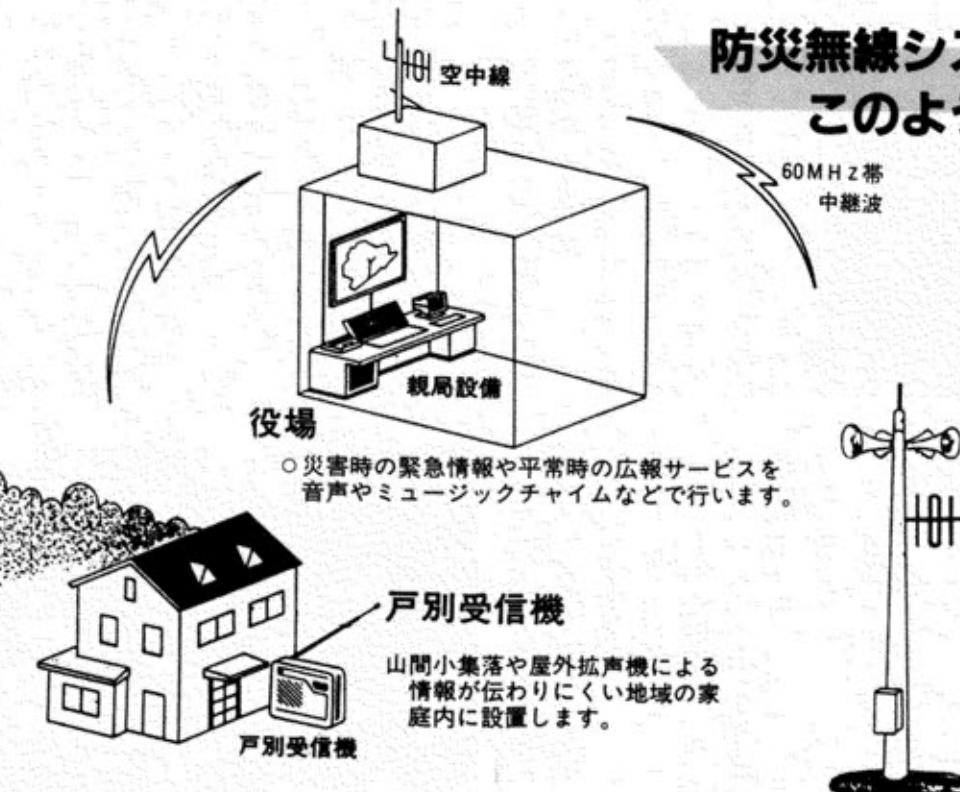
このシステムが完成すると、災害時の警報発令や的確な避難指示などの伝達が瞬時に可能となるばかりでなく、平常時においても住民へのさまざまな広報活動や情報サービスに幅広く利用することができます。

コミュニティの育成にも大きな効果が期待されます。

近年の多様化し高度化する情報化社会の中で、的確で細かな情報ネットワークを整備することにより、町民の皆さんのが安心して暮らせる豊かな町づくりに大きく役立つものと考えています。

安心して暮らせる 豊かな町づくりに

防災無線システムは このようになります



◎災害時の緊急情報や平常時の広報サービスを音声やミュージックチャイムなどで行います。

屋外拡声子局

- 各地区的公共施設や集会施設などに設置されます。
- 役場からの情報を受信し先端のスピーカーから、周辺の住民に通報します。
- 備えられたマイクで、地域内の独自の通報ができます。

予防接種の方法が変わります

主な改正内容

平成6年10月に予防接種法が改正され、4月から予防接種の方法が大幅に変わりました。

- ①予防接種義務の緩和
- 今までの義務接種（受けなければならない）から、努力接種（接種を受けるように努めなければならない）になりました。
- ②個別接種の推進
- 次の乳幼児予防接種が、これまでの集団接種から個別接種になり、町が委託した医療機関で無料で受けられることになりました。
- △個別接種を行うもの
- 日本脳炎、三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）風疹、麻疹
- △接種の対象年齢の拡大
- 今まで幼児期に行っていた



- ③予防接種の受け方
- △予防接種前に乳幼児健康手帳や体温計とともに会場へ持参してください。
- △接種の日時、医療機関等に持参してください。

種類	実施時期	種類		
		日本	本	脳炎
ジフテリア・破傷風混合	4月・10月	5月	5月	5月
日本	9月	5月	4月	4月
本	9月	5月	4月	4月
脳炎	10月			

◎平成7年度集団接種の年間予定

- 集団接種は、生涯学習センター及び小・中学校で行います。
- 「お知らせ」で該当の方にお知らせします。
- 学校で行う予防接種は、実施時期に学校から通知されます。予防接種の説明書を

- △予診票は、保護者が責任を持って記入し、母子健康手帳や体温計とともに会場へ持参してください。
- △接種の日時、医療機関等に持参してください。

- △接種の対象年齢の拡大今まで幼児期に行っていた

- △個別接種を行うもの
- 日本脳炎、三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）風疹、麻疹
- △接種の対象年齢の拡大今まで幼児期に行っていた

- △個別接種を行うもの
- 日本脳炎、三種混合（ジフテリア・百日咳・破傷風）風疹、麻疹
- △接種の対象年齢の拡大今まで幼児期に行っていた

- △予防接種前に乳幼児健康手帳や体温計とともに会場へ持参してください。
- △接種の日時、医療機関等に持参してください。

- △接種の対象年齢の拡大今まで幼児期に行っていた

町の話題から

■褒賞該当者及び褒賞内容

(学年は受賞当時・敬称略)

- ▽ 山崎 竜一(泉小1年)
新潟県ジュニア美術展覧会
(絵画の部) 優秀賞受賞
- ▽ 井出 幸香(泉小5年)
新潟県読書感想文コンクール
優良作受賞
- ▽ 河上 志乃(川口中学校1年)
「こはん・お米とわたし」作文・
图画コンクール(图画の部)
- ▽ 関 麻絵子(川口中学校1年)
県農協中央会優秀賞受賞
- ▽ 関 関学生「税に関する標語」関
飛躍42位

東信越国税局長賞(佳作)受賞

▽ 渡辺 繁行(川口中学校2年)
森山弘位智(川口中学校2年)
(共同研究)県童生徒科学研究発表会

▽ 佐藤 友和(川口中学校3年)
中学校スキー大会
中越大会回転、大回転優勝
県大会回転優勝、全国大会回転
3位



絵画、スポーツなど 模範児童、生徒 8人を褒賞

町ではこのほど、他の模範となる児童・生徒の褒賞制度に基づいて、平成6年度の模範児童、生徒を褒賞しました。

今年は、絵画、作文、研究発表、スポーツなどの分野で優秀な成績を収めた次の8人の児童、生徒が選考され、3月3日に行われた褒賞式では、青柳町長からそれぞれに褒状と盾が贈されました。

安全祈願に 大じめ縄を奉納

3月11日夜、相川口十二社(△相川口十二社)



郷土の民話を 影絵で上演

△各保育園で

このほど4保育園でOHPを使った影絵「尿池」の発表会が行われました。

これは郷土に伝わる民話を子供たちにわかりやすく伝えることができればと、4歳児担当の保母が主体となって佐藤栄さん(川岸)や宝積寺さんの協力を得ながら作り上げたものです。

影絵は10分間余りの短編ですが、効果音や音楽も取り入れたなかなかの出来栄えで、子供たちや保護者の方に大好評でした。

なお、尿池は竹田に伝わる民話で川口町史に紹介されています。



十二社は3月12日が十二講(例祭)に当たり、同地区では毎年この時期にしめ打ちを行っています。この日は地区的青年や高齢者など約二十人が集まり、しめ打ちに精を出しました。

一時間余りで完成した大じめ縄とほらじめは、翌朝、地域の安全を祈願して奉納されました。

町の話題から



3月24日から2日間にわたり、サン・ローラ川口を会場に、信濃川流域の自治体や民間の関係者約九十人が参加して、これからの地域連携型社会のあり方を探る「越後の川・道を軸とした地域づくりフォーラム」が開催されました。

このフォーラムは、次期全国総合開発計画の主要施策のひとつである「地域連携軸構想」を踏まえ信濃川流域における「川・道」を軸に、市町村連携による地域づくりが開催された。この会議では、流域の七市町村長が参加、地域連携のあり方やすめ方をめぐって意見を交わしました。

翌日は、引き続き分科会で「今後の市町村連携」について討議し、全体会で意見交換。最後に、今後も官民連携した継続的な研究を進めることを確認し、二日間にわたったフォーラムの幕を閉じました。

サン・ローラ川口で「地域づくりフォーラム」

りを考えよう、省内七ヶ所の建設省事務所が合同で開催したものです。

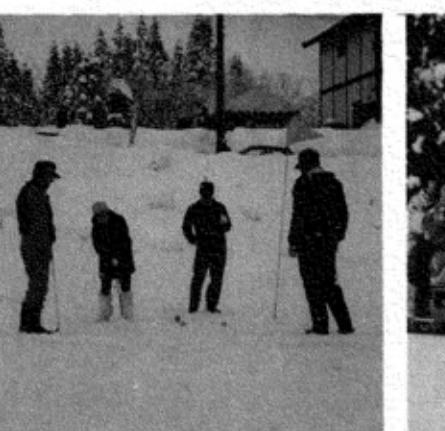
初日は青柳町長が歓迎のあいさつを行った後、国土庁計画・調査局総合交通課長大石久和氏が「国土計画と地域連携軸」と題し講演し、「これからは連携する時代。連携型社会は均衡ある国土の発展や均一化をめざした時代と違つて、地域が創造性、主体性を發揮して個性的な地域づくりを進めることが重要」と助言、その後の全体討議では、流域の七市町

健康と心のふれあい '95スノーフェスティバル

カナルボ

3月5日、「健康と心のふれあい」をテーマにスノーフェスティバルが行われました。

この日はときおり雪が降る寒い日となりましたが、雪上ゴルフやミニサッカー、アドベンチャーコーナーなどに歓声が飛び交い、子供から大人まで雪とのふれあいを楽しみました。



▲雪上ゴルフ大会



▲雪上バギー試乗会



▲もちつき大会



▲雪上ミニサッカー



